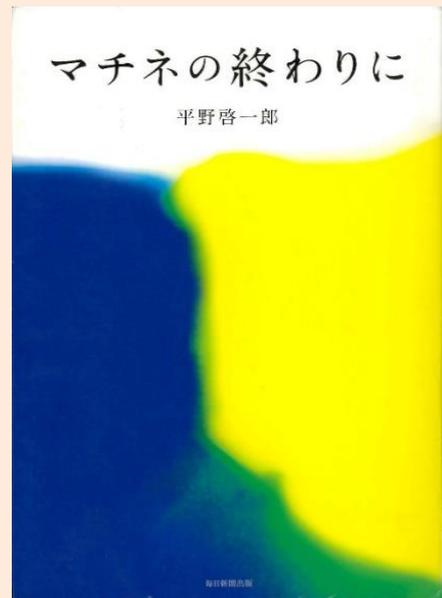


『マチネの終わりに』 毎日新聞出版 平野 啓一郎／著

天才的なクラシック・ギタリストの蒔野聡史とフランスRFP通信記者の小峰洋子は、40代目前に出会い、互いに心ひかれ思いは募る。しかし、それを知った洋子の婚約者は婚約解消を拒絶。蒔野のマネージャーも嫉妬で偽メールを送信し、2人の関係を引き裂く。別々の道を歩むしかなくなった2人の思いの行き先は…。



思いだけで突き進むことができず、自分を取り巻く状況から踏み出すことをためらってしまう大人の恋が読者の感情を揺さぶり、この恋の幸せな結末を願ってしまう。登場する曲が物語を彩り、切なさを増す。